

ここのは かわら版

平成27年

8号

平成27年9月

MCM メンタルクリニック **Materia**

認知症ケア **ここのは**
訪問看護 **くりいと**

TEL:0997-55-0055
FAX:0997-55-0077
<http://www.mc-materia.com>

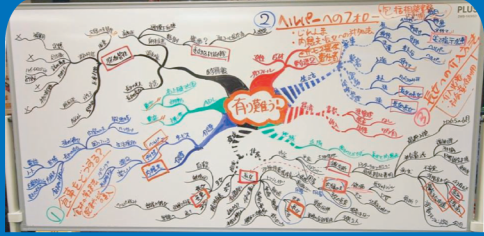
facebook

<https://www.facebook.com/dckotonoha>
facebook を開設しました。
こちら是非ご覧下さい。

皆さんこんにちは！
メンタルクリニック **Materia**です。
毎月『見える事例検討会』
略して『見え検』を開催して
います。
前回の「ここのは」かわら
版より計三回の『見え検』
を開催しました。その模様
を報告します。

第4回目 6月30日

『サービスを受ける方のキ
ーパーソンとなるべき家族に
も精神疾患やアルコールの
問題があり、どうすれば本人の適切な援助が
行えるか』本人に関わっている家族の関係性
や関わる家族が非常に多人数で、ヘルパーさん
も「現状では適切なサービスマンが困難」とい
う悩みを抱えるとても難しいケースでした。
沖永良部や加計呂麻からの参加者もおられ、
総勢約35名。出席者から多くの意見が出され、
様々な要因がある中で課題と改善策を3つの
テーマに絞る事で、明日から動けるプラン
が見つかりました。



第5回目 7月28日

『自宅を壊してしまう
元大工職人の認知
症 同居高齢者』
今回も島内様々な
所よりご参加して頂きましたが、薬剤師のご
参加も頂き総勢約30名の出席者から多く
の意見が出されました。その中には「手熟師
のボランティアの利用」と面白い意見や、「一
人の時間を減らしたらよいのでは？」との意
見も出されました。
『認知症』と言われ
てはいるが診断もつ
いておらず、加療もされ
ていない。専門医の受
診の必要性と、その原
因疾患にあったケア、
ケアプランを洗い出し、
元大工職人というこの
方の生き方を活かした
明日から動けるプラン
が見つかりました。
また、終了後の懇親
会でも顔の見える関係

ました。今回は特に
本人を中心とした
ご家族にも目を向
け、その方に関わる
全ての施設や病院、
行政等の『連携』が
とても重要である
ことを再確認した
『見え検』でした。

第6回 8月26日

『外傷性高次脳機能障害・60歳男性の退院後
をどうするか？』
今回は島内様々な職種にご参加して頂き、自
立支援の会の方や製薬関係の方も居られ総勢
25名の出席となりました。
事例は、現状では退院後は施設入所が決まっ
ているも状態が落ち着いており、「残りの人生
を施設で過ごすのではなく、住み慣れた自宅へ
退院し親子2人で暮らせる支援体制はないの
か？」という問題です。
参加者より様々な意見により在宅の可能性を
探る為「外泊体験中のお試しヘルパーやお試
しデイケア等も検討してはどうか？」といった具
体的な幾つかの明日から動けるプランが見つ
かりました。
『見え検』は毎月開催しています。
日頃困っている案件も多職種のみ
なで検討すれば新たな方向性が見え
てきます。事例も随時募集してい
ますのでお気軽にお問い合わせ下さい。

性を築く中、「これはこうなんじゃないか？」あ
れはこうしても良いのでは？」と言うように意
見が飛び交い、普段は話せない様な事もざっく
ばらんに話せ、とても盛り上がった『見え検』で
した。



事例提供者の方か
ら「皆さんから様々な
ご意見を伺い、抱え
ている問題を何処に
どの様に相談すれば
解決に向かっている
か？という具体的
なヒントを頂きました。
ありがとうございます。」と仰っています。

『見え検』の報告やお知らせはフェイス
ブックにも掲載しますので「ちら
も」ご覧下さい。



『見え検』の報告やお知らせはフェイス
ブックにも掲載しますので「ちら
も」ご覧下さい。

認知症ケア **ここのは**

- クリニックに併設だから 医療と介護のWサポート
- 認知症に特化した専門スタッフ
- 介護保険ではなく医療保険対応
- 島内全域送迎対応
- 専門看護師による訪問看護

医師・看護師
作業療法士
介護スタッフ
による専門スタッフガ
対応します
お気軽にご相談
ください

医療費の一部が給付される
公費負担制度もあります

島内全域送迎対応

最善の地域包括ケアを奄美から世界に発信

MCM メンタルクリニック 精神科
Materia 心療内科

ストレス疾患・認知症
漢方治療の専門医

認知症でお困りの方
ご相談下さい

「物忘れ外来」も行っています

TEL: 0997-55-0055

正社員パート募集

作業療法士
正(准)看護師
保健師
ケアマネージャー
介護福祉士
ヘルパー

認知症に特化した
デイケアだから
スキルアップ出来る
お気軽にお問合せ下さい

「あれ？」の重要性



クリニック・デイケアでの看護業務や関係各機関との連携、スタッフ教育等私の業務は様々ですが、もう一つクリニック外部での大事な業務があります。それは、H21年から奄美市名瀬地域包括支援センターの依頼により、スーパーバイザーとして介護職（主にケアマネージャー・ヘルパー・施設スタッフ）に対するスキルアップ研修講師やメンタルケアを行う事です。本年度も①ケアマネージャーの課題分析・サービス担当者会議演習②訪問介護事業所及びグループホームへの出前研修を毎月1回のペースで行っています。

さて、この業務を通して気付いた事は沢山ありますが、その中の一つ「あれ？」の重要性について述べたいと思います。日々利用者・入所者に援助していると「あれ？何かいつもと違う」といった違和感を感じる事があります。でもその違和感の正体が判然とせず、且つ日々の多忙な業務に追われ、そのままになってしまったり自分の感じた事に自信が持てずうやむやになったり…何と勿体無い事でしょう！折角自分のセンサーが反応し感じた違和感は、もしかしたら今後の状態変化の前触れかもしれません。更にいつも援助をしているからこそその気づき・引っ掛かりでもあるのです。では、この違和感を感じた時にどうすれば良いのか？それは自分だけのものにせず、他のスタッフに話してみる事です。上手い表現でなくても構いません。ありのままを皆で共有しましょう。すると、自分だけが感じた違和感について、周囲も注意を払うようになり

大切なこと…

しっかり者のMさんはデイケアの事で自分の家が分からなくなるTさんに呆れながらも繰り返し声を掛けてくれます。

Tさん「私、今日何処から来たのかしら？自分の寝泊りする場所が分からなくなっちゃって…」

Mさん「あなたのお家は学校近くの立派なお家。時間になったら送ってあげるから、近くまで行けば必ず思い出すから大丈夫よ！」

ある日Mさんは自宅での転倒をきっかけに歩くのもやっとで、今まで自分で出来ていた事が困難になってきました。体調も思わしくなく来所後に病院へ連れて行くこととしていたある日TさんはMさんのそばへ行き優しく声を掛けました。「この方いつも私と一緒にここへ来ていて前から知っているよ。こんなに元気がなくなっちゃって…かわいそうに。大丈夫よ！必ず良くなるからね！」

涙を浮かべたMさんは、「いつも私がこの人の世話をしあけてると思っていたのに、本当は私が世話をもらってたのかも知れないね…」とつぶやきました。

『日々忘れてしまいう不安はあっても、身近な人からの暖かい言葉や気持ちは心に残り、大切な事を思い出させてくれるのだらう』と感じる場面でした。



NS 津田 美幸

また報告された方は決して軽視する事なく新たな視点・気付きを得た事で、自分の関わりを広がりを持つ機会にもなると考えて欲しいです。研修業務を通じて、在宅生活の最前線で業務に当たっているヘルパーの方々は実は沢山の情報を持っている事。一方でそれが生かされ切れていない事が多いと実感しています。チームケアに於いてどの立場でもどんな意見でも受け入れ具体的ケアに生かす事が出来れば、更に対象者の利益に繋がる好循環が生まれる事でしょう。どうぞ自分の中の「あれ？」を大事にして欲しいと願います。

保健師 原口 結花

ヘルパーの活用方法

1. ご相談

まずはお電話下さい
認知症ケア専門士がお話をお伺いします

2. 受診

医師による診察を受けて頂き、治療の一環としてデイケアの利用が有効と診断された場合利用対象となります

3. 見学及び体験利用

ご本人やご家族をスタッフがご案内します

4. 申し込み

利用開始日、送迎時間などについての打合せやご利用にあたっての説明をさせて頂きます

5. 利用開始

ご利用金額となります。

（例）自己負担の割合が1割の方
1日 ¥1,160（朝食込）

また、「自立支援医療制度」・「高額療養費制度」・「重度心身障害者医療費助成制度」などを利用すると個人負担が軽減されたり、全額払戻しされる場合もありますのでお気軽にご相談下さい。



事務 鹿兒島 あい

活動報告

- 6月活動報告
2日 認知症グループホーム研修会（グループホームわせ）：講師（原口保健師）
4日～6日 日本精神神経学会：（院長・原口保健師）
23日 介護支援専門員「課題分析・サービス担当者会議 演習」研修会：講師（原口保健師）
30日 第4回見える事例検討会 2F ことのは：ワジワ（院長・原口保健師）
- 7月活動報告
3日 産業医研修会：（院長）
介護支援専門員「課題分析・サービス担当者会議 演習」研修会：講師（原口保健師）
5日 浦添市見え検ワジワ-養成講座：堀トビ（院長・原口保健師）
14日 介護支援専門員「課題分析・サービス担当者会議 演習」研修会：講師（原口保健師）
28日 第5回見える事例検討会 2F ことのは：ワジワ（院長・原口保健師）

8月活動報告

- 7日 精神保健指定医研修会：（院長）
18日 介護支援専門員「課題分析・サービス担当者会議 演習」研修会：講師（原口保健師）
26日 第6回見える事例検討会 2F ことのは：ワジワ（院長・原口保健師）

活動予定

- 9月活動予定
4日 産業医研修会：（院長）
- 10月活動予定
2日 認知症学会：（院長）
8日 精神科医学学会：（院長）
16日 産業医研修会：（院長）
17日 講演会 沖永良部：演者（院長・原口保健師）
31日 見え検全国フォーラム：（院長・原口保健師）